

1 コミュニティセンター跡地などの 利活用に関する取組

～既存建物を有効活用しウォーカブルなまちの実現へ～

令和4年に老朽化により廃止したコミュニティセンター(栄本町9-1)について、この場所が阪急池田駅と五月山公園の間に位置し、駅北周辺施設をつなぐ結節点となり得る立地特性を有していることを踏まえ、既存の建物を有効活用した再整備を行います。

多様な主体による活動の創出や滞留を促し、栄町商店街やさくら通りなどへの回遊につながる、誰もが歩きたくなるようなウォーカブルなまちの実現をめざします。

内容

- ・ 既存建物を有効活用し、屋内外の連続性を持たせた半屋内型の広場として再整備
- ・ 多様な主体が多目的に使用可能な、可変性を有する機能として整備
- ・ 令和8年度から、設計と施工を一括で発注するDB（デザインビルド）方式により事業を実施



現況

実施時期

- ・ 令和8年度 解体および再整備設計、解体工事
- ・ 令和9年度 本工事



計画イメージ

予算額

- ・ 事業総額 403,240千円
(都市再生整備事業)
- 令和8年度 254,500千円
- 令和9年度 148,740千円

その他

- ・ 令和10年5月の供用開始をめざす

問い合わせ 都市政策課 TEL072・754・6262



2 伏尾台地域のまちづくりに関する取組

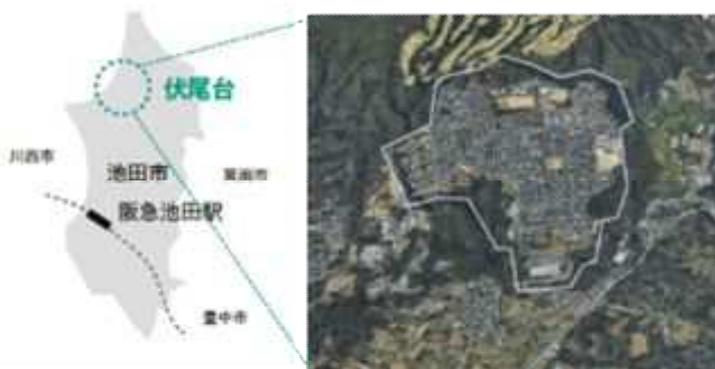
～官民連携による地域活性化をめざして～

人口減少や高齢化の進行に伴い、公共交通の減便や地域コミュニティの維持などの課題が顕在化している伏尾台地域において、民間企業との連携により、地域の持続的な活性化を図ります。

伏尾台小学校跡地の有効活用を中心に、地域全体のまちづくりの方向性や将来像を整理・共有することで、交流人口および定住人口の増加につなげるとともに、民間投資や事業参画を促進し、将来にわたって魅力ある地域形成をめざします。

内容

- ・地域住民や民間企業とともに、伏尾台地域の将来像やまちづくりの方向性について検討を行う
- ・伏尾台小学校跡地の活用方針や今後の展開について整理・共有し、官民連携による事業展開の方向性を示す



本市の北西部に位置する伏尾台地域

実施時期

- ・令和8年度内

予算額

- ・事業総額 5,000千円
(伏尾台地域官民連携推進事業)



旧伏尾台小学校

問い合わせ 都市政策課 Tel072・754・6262

3 猪名川花火大会の開催

～秋の夜空に浮かぶ約4,000発の大輪～

猪名川花火大会を主催する猪名川花火大会開催委員会（代表会長・瀧澤池田市長、会長・越田川西市長）は、熱中症や台風でのリスク回避などを理由に、第77回となる猪名川花火大会の開催時期を夏から秋に変更し、令和8年11月7日（土）に開催することを決定しました。

例年多くの来場者でにぎわう本市最大のイベントであることから、引き続き、警備体制など、共催市である川西市と共に、関係各機関と連携を図りながら、来場者の安全・安心を第一とした花火大会の開催に努めます。

内容

- ・約4,000発の打ち上げ花火
- ・露店

実施時期

令和8年11月7日（土）午後6時～午後6時30分（打ち上げ時間）
※荒天中止、順延なし。

予算額

- ・池田市負担金 38,488千円

その他

- ・花火大会当日、阪神高速11号線（池田分岐～池田木部）、会場周辺、五月山ドライブウェイについては、交通規制がかかる予定
- ・ふるさと納税返礼品の招待席、池田市民限定の有料観覧席を設ける予定

※上記は、あくまで予定です。詳細が決まり次第、市ホームページや広報誌などでお知らせします。



第76回猪名川花火大会の写真

問い合わせ シティプロモーション課 Tel072・754・6272

4 ワンコインで育児応援

～ファミリーサポートセンター運営事業の拡充～

児童の預かりや送迎の援助といった育児の援助を受けたい人と援助を行いたい人を結ぶ「ファミリーサポートセンター運営事業」について、援助を行いたい人（援助会員）が援助を受けたい人（依頼会員）と比較して少ない状況にあります。

そこで、需要と供給の観点から双方の会員をバランスよく増やすために、それぞれに補助を行い、会員数の増加と相互援助活動の促進を図り、安心して子育てができる地域づくりを推進します。

内容

- ・「利用料金の引き下げ」
依頼会員の利用料金を
800円⇒500円（ワンコイン）
- ・「活動報酬の引き上げ」
援助会員の活動報酬を
800円⇒1,000円
- ・「市の補助」
利用料金と活動報酬の差額分
500円を補助

実施時期

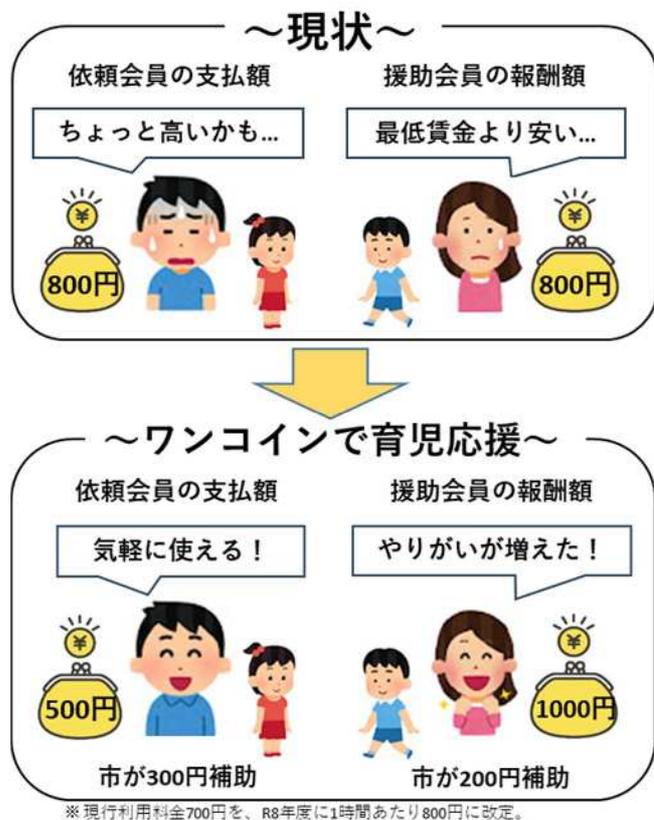
- ・令和8年5月

予算額

- ・事業総額 7,481千円（委託料・補助金など）

その他

- ・（社福）池田市社会福祉協議会へ業務委託



問い合わせ 子育て支援課 TEL072・754・6252



5 中学生向け地域クラブの充実化

～令和10年度内の部活動完全地域展開に向けて～

国でも議論されている中学校部活動の地域展開について、本市では令和10年度に全ての中学校における全ての部活動が地域展開し、文化・スポーツ活動は地域クラブで実施する方針を掲げています。

令和8年度も引き続き、教育委員会が委託する形式で地域クラブ活動の実施を支援し、地域クラブ数を拡大するとともに、内容の充実をめざします。

内容

- ・将来的な地域クラブの自走をめざして、地域クラブに活動を委託し、その活動を支援
- ・協議会を開催し、地域展開に係る取り組みを議論
- ・地域クラブ活動に係る器具や施設の修繕を実施



予算額

- ・事業総額 23,487千円
(委託料：22,983千円、報償金：104千円、修繕料400千円)

その他（近隣自治体の状況）

- ・兵庫県阪神地域の多くの自治体（川西市・宝塚市など）では令和8年度完全地域展開を予定
- ・箕面市では令和9年度に完全地域展開を予定



問い合わせ 社会教育課 TEL072・754・6480

6 みんなでつくる 池田の未来

～多文化共生のための懇談会を開催～

本市の人口は昨年12月末現在で102,819人、そのうち外国籍住民の数は2,425人でその割合は約2.4%です。10年前の平成27(2015)年は人口102,671人、外国籍住民は1,385人でその割合は約1.3%だったことから、増加していることがわかります。

ダイバーシティセンターではこれまで、多言語による相談窓口や日本語教室、交流・トークイベントなど、さまざまな事業を実施してきました。

令和8年度は、多文化共生社会のさらなる取り組みを進めていくため、外国人市民と地域の市民、そして市長が語り合い、池田の未来を共に考える場を提供します。

内容

- ・外国人市民と地域の市民、市長を交えた懇談会を開催
- ・参加者は広報誌などを通じて公募
- ・必要に応じて通訳を手配
- ・講演とワークショップ、意見交流

実施時期

- ・令和8年4月以降、年度内2回実施

予算額

- ・講師料(2回分) 100千円

その他

- ・豊中市では、平成17年から「外国人市民会議」を設置。そのほか全国の各自治体で、懇談会などが実施されている。



問い合わせ 人権・文化国際課
ダイバーシティセンター TEL072・735・7588



7 五月山エリアの魅力向上に関する取組

～一日中気持ちよく過ごせる公園をめざし～

昭和28年度から事業を開始した五月山緑地では、「地域住民が一日中気持ちよく過ごせる子育てのまち池田を象徴する公園」を実現するために、官民連携によりカフェ・レストランの建設を進めており、今春の開業をめざしています。

また、昭和32年の開園以来60年余りが経過した五月山動物園においては、ウォンバットの「ワイン」が37歳を迎え、飼育下におけるウォンバットの世界最高齢記録を更新。昨年10月には、姉妹都市のオーストラリア・ローンセストン市との友好の証として、新たに2頭のウォンバットを受け入れました。

引き続き同園のリニューアル工事を進め、高齢者や子ども連れがゆっくりと滞在できる空間をつくり、これまで以上に魅力ある動物園をめざすとともに、五月山緑地の法面補強工事を行い、利用者の安全・安心に努めます。

内容

- ・7年度にオーストラリアから新たに雄ウォンバット「ソラ」「リク」を受け入れ
- ・官民連携により、飲食などの滞在スペースとして「カフェ・レストラン」の今春開業を予定
- ・老朽化した五月山動物園のリニューアルを実施中
- ・法面補強工事を実施 など

実施時期

- ・令和6年度～ 五月山動物園のリニューアル工事
- ・令和7年度～ 五月山緑地の法面補強工事
- ・令和7年10月 2頭のウォンバットを受け入れ
- ・令和8年春ごろ カフェ・レストランを開業

予算額

- ・法面補強工事 110,000千円

その他

- ・五月山動物園について、令和8年度にエントランスゾーンの整備を行い、令和9年以降のリニューアルオープンをめざす。



ウォンバットのソラ（写真上）とリク（同下）

問い合わせ みどり農政課 TEL072・754・6275



8 物価高騰の影響を受ける市民生活を支援 ～国の交付金を活用した物価高対策～

物価高騰の影響を受ける市民や事業者の皆さんの生活を支援するため、国の重点支援地方交付金を活用して、本市では令和8年度に「水道料金等減免事業」「プレミアム付デジタル商品券事業」「中学校給食費無償化事業」「高校・大学生等食料品支援事業」の取り組みを進めていきます。

事業	水道料金等減免事業	プレミアム付デジタル商品券事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設を除く市内全世帯・事業所の水道基本料金と下水道基本料金を減免 ・減免期間は令和8年5月検針分～8月検針分を予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内店舗で利用可能な40%のプレミアムが付いたデジタル商品券を発行 ・利用期間は令和8年7月～8月を予定
予算額	360,315千円	240,000千円
担当	総務課（上下水道部） TEL072・754・6131	商工振興課 TEL072・754・6241

事業	中学校給食費無償化事業	高校・大学生等食料品支援事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校と義務教育学校（後期課程）の給食費の無償化 ・期間は令和8年4月～令和9年3月 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に在住する高校生・大学生などに食料品を無償で配布 ・令和8年6月に配布予定
予算額	140,648千円	41,250千円
担当	学校給食センター TEL072・751・8311	商工振興課 TEL072・754・6241

